

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん:胆管狭窄に対する内視鏡的胆管ステント留置術を施行した方

1. 研究の題名 『胆管狭窄に対する 11.5Fr Tannenbaum 型 plastic stent の有用性』

＜研究期間＞ 令和 7(2025)年 1 月 1 日 ～ 令和 7(2025)年 5 月 31 日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ . 今回当院における胆管狭窄に対する 11.5Fr Tannenbaum 型 PS の有用性について検討を行った。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ ☐提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和 4(2022)年 9 月 1 日 ～ 令和 6(2024)年 12 月 31 日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

患者情報、time to recurrent biliary obstruction(TRBO)と RBO の原因

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

消化器内科: 若杉晃伸、宜保淳也、野崎哲史、久保川賢

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 消化器内科

＜研究代表者名＞ 若杉晃伸

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 消化器内科 若杉晃伸